

|                              |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  |                   |   |    |    |             |    |    |    |     |  |
|------------------------------|--|--|--|------------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|--|-------------------|---|----|----|-------------|----|----|----|-----|--|
| 千代田区立昌平小学校                   |  |  |  |  |  |  |  |  | 児童数と学級編成          |   |    |    | 令和6年5月31日現在 |    |    |    |     |  |
| 校 長 浅 岡 寿 郎                  |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  | 学 年               |   | 1  | 2  | 3           | 4  | 5  | 6  | 計   |  |
| 副校長 吉 井 克 憲                  |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  | 学級数               |   | 1  | 2  | 2           | 2  | 1  | 2  | 10  |  |
| PTA会 常 住 真 生                 |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  | 児 童 数             | 男 | 10 | 23 | 24          | 26 | 14 | 25 | 122 |  |
| 所在地 〒102-0021 千代田区外神田 3－4－7  |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  |                   | 女 | 14 | 18 | 20          | 28 | 11 | 24 | 115 |  |
|                              |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  |                   | 計 | 24 | 41 | 44          | 54 | 25 | 49 | 237 |  |
| 電 話 ( 3 2 5 1 ) 0 4 4 8      |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  | 開校記念日 1 1 月 2 1 日 |   |    |    |             |    |    |    |     |  |
| F A X ( 5 2 5 6 ) 6 7 0 8    |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  |                   |   |    |    |             |    |    |    |     |  |
| 最寄りの駅 J R線 御茶ノ水, 秋葉原         |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  |                   |   |    |    |             |    |    |    |     |  |
| 地下鉄 末広町, 新御茶ノ水, 湯島, 淡路町, 小川町 |  |  |  |                                                                                    |  |  |  |  |                   |   |    |    |             |    |    |    |     |  |

I 教育の概要

1. 学校・地域の特色

神田川をはさんで学区域は大きく二つに分けられる。淡路町、須田町、小川町、駿河台一帯は銀行や老舗の飲食店などがあり、比較的落ち着いた町の様相を呈する。一方、外神田一帯は秋葉原を中心とする電気街の中心にあり I T 産業の町へと変貌を遂げようとしている。保護者は教育に対して関心がきわめて高い。住民には土地っ子が多く、何代にもわたって本校の卒業生であるという家庭も少なくない。したがって、町会などの地域団体も学校に対して大変協力的であり、連携した教育活動を行っている。

2. 教育目標

1 教 育 目 標

(1) 学校の教育目標

人権尊重の精神を基調として、確かな学力である、自ら学び、自ら考え、自ら表現する力を育成し、社会の変化に主体的に対応して行動できるようにするとともに、調和のとれた豊かな人間性を養い、「知恵と意思をもち、知・徳・体のバランスよい心身ともにたくましい児童を育てること」を目指し、以下の教育目標を設定する。

○進んで学ぶ子 児童の個性や能力を生かし、基礎的・基本的知識・技能の習得及び活用を図るとともに、自ら考え解決し、伝え合うことによって論理的に考えを高める能力や態度を育成する。

○思いやりのある子 児童が互いに認め励まし合う温かい心や、互いのよさに気付く豊かな感性を培うとともに、よりよい人間関係を築く能力や態度を育成する。

◎健康な子 基本的な生活習慣を確立し、自らの健康や体力について主体的に維持・向上する能力や態度を育成するとともに、運動に親しむ態度を育成する。

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

「千代田区子育て・教育ビジョン」の基本理念のもと、保護者、地域、学校関係機関等のすべての教育力を結集し、「チーム昌平」を合言葉に一人一人を伸ばし育てる教育を推進する。また、コミュニティ・スクールとして学校・家庭・地域が一体となり、教育活動全体を通して生命の大切さ、社会貢献の精神、豊かな人間性、社会性、自国や地域の伝統文化を尊重する精神と他国の文化を理解する態度を育む教育活動を推進する。

急速な技術の進展により社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日、令和 6 年度の教育活動においては、各教科等の学びを基盤としつつ、様々な情報を活用しながらそれらを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けいく資質・能力を育成できるよう、カリキュラム・マネジメントの視点からの教育内容の充実を図るようにする。また、児童と学習の目的を共有しながら「何ができるようになるのか」を明確にし、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善を進め、その実践を通して新しい時代に必要となる資質・能力の育成を図ることを可能とする教育活動を推進する。

ア 生涯を通じて主体的・協働的・創造的に学び、考え、表現できる資質・能力を育てるために、学習環境としての館内掲示を工夫したり指導体制の工夫や読書をはじめとした言語活動の充実を図ったりして、学ぶ楽しさ、考える楽しさ、表現する楽しさを体験させる。

イ 思いやりの心や規範意識、社会生活上のルールを守る等の社会性を育てるために、教育活動全体を通して、全ての児童が生命の大切さと人権尊重の精神を正しく理解する指導を行う。

ウ 心身の健康を保持・増進する資質・能力を高めるために、保護者と協働した食育や様々な保健指導等の健康教育を推進する。また、充実した施設・設備を活用して運動の楽しさを味わわせ、運動の日常化を図り、総合的な体力向上を推進する。

エ 様々な児童の実態に応じたきめ細かな指導を実現するために、会計年度任用講師・職員、支援員等を含めた教職員と保護者、特別支援学校や固定級設置校など関係諸機関と密に連携し、人間の多様性への共感によるインクルーシブ教育を推進する。

- オ 多彩な交流や体験、主体的な探究等によるオリンピック・パラリンピック教育を引き続き推進し、グローバル社会における日本及び他国の文化・伝統を尊ぶ精神を育み、多様性を受け止め、様々な価値観を尊重する心を醸成するとともに、学校2020レガシーとして構築した「共生社会（障害者理解）」「日本人としての自覚と誇り」「豊かな国際感覚」などを持続可能な社会づくり（SDGs）に必要な力へと発展させていく。そして持続可能な社会づくりのための課題解決に必要な「7つの能力・態度」を意識して指導していく。
- カ 幼稚園・小学校の滑らかな接続ができるようにするために、スタートカリキュラムを通した教育を充実させるとともに、意図的・日常的な交流活動や幼児・児童理解を深める情報交換を計画的に行い、幼稚園・小学校9年間を通した教育活動を推進する。
- キ コミュニティ・スクールを十分に機能させ、充実した教育活動を展開するために、自己評価や地域学校協働活動を通して、常に地域・保護者と協働しながら教育活動のPDCAサイクルを推進する。地域学校協働活動コーディネーターと連携して、PTA親子活動や一斉清掃等、協力をいただく。
- ク 「聞く」「読む」「話す（やりとり・発表）」「書く」の4技能5領域を総合的に育成することにより、発達段階に応じて主体的に外国語でコミュニケーションを図る基礎となる能力を育成する。
- ケ 国際教育を推進し、持続可能な社会の担い手になるための未来につながる授業づくりを進め、豊かな国際感覚を育てる。
- コ よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、特別の教科 道徳を要として全教育活動において道徳教育を推進する。
- サ 一人一台端末環境のメリットを最大限に生かした授業への改善を図る。そして、「教わる授業」から「学びとる授業」へと転換する。
- シ ICTを効果的に活用し協働的な学びを実現し、個別最適な学びの実現に向けた支援の充実を図る。
- ス 特別支援教育コーディネーターを中心に、巡回アドバイザー、スクールカウンセラーや特別支援教室、特別支援学校と連携した児童の実態の見取りや多様性への共感的理解からの相談活動を進めるとともに、教育支援シートに基づいた支援を行う。
- セ 正規職員だけでなく、会計年度任用職員を含めた校務組織の改善とガバナンスの強化、事務の効率化と職員間での分担、学級編成替えの工夫と学級サポート体制による学年を最小単位とした組織経営の強化等の働き方改革を進め、教育の質的向上を図る。

## 2 指導の重点

### (1) 各教科、特別の教科道徳、外国語・外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動

#### ア 各教科

- ティーム・ティーチングや習熟度別少人数指導等の「指導体制の工夫」、ICT機器の積極的な活用等の「指導方法の工夫」、会計年度任用職員、講師や支援員等と協働した指導・支援やモジュールの活用（短時間学習）等の「指導環境の工夫」等を通して組織的、計画的に教育活動の質の向上を図っていく「カリキュラム・マネジメント」の確立を図り、個に応じた分かりやすい指導をますます充実させるとともに、放課後補習（ふれあいタイム）等も活用しながら、個別最適な学びと主体的で協働的な授業の創造を実現することで確かな学力を保障する。
- 一人一台端末環境を活かし、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できるよう授業改善を図る。これらを活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育む。それとともに主体的に学習に取り組む態度を養うために、教育活動全体を通じて実験・体験や外部人材の活用等も通じてアクティブラーニングを活性化させる学習環境を整え、意見や考えを表現し合うような言語活動を充実する。
- 教科等横断的な視点による組織的な取組を通して、各教科等において身に付けた諸能力や人間性を発揮し、各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図り主体的・対話的で深い学びを進める授業（学び）を実現する。
- 学習規律や学習環境設定の徹底を図り、めあての確認や振り返りを明確に行うことによる学習と評価の一体化を「昌平学習モデル」として日々の授業において進めることでメタ認知力や自己評価力を高めるとともに、学び方を身に付け、補習教室での学習や家庭学習での学びを自ら構築し、学習習慣が確立できるようにする。
- 運動の特性に触れることで体を動かす心地よさに気付くとともに、主体的・協働的な学びを通して課題解決を図る体育科指導の充実を図る。そのための教員研修や実技講習を行い、指導力向上を図る。また、コーディネーショントレーニングを年間3回以上、指導支援団体による取組を実施し、姿勢や身のこなしの改善、体力テストの数値の向上や意欲・集中力の向上につなげる。
- がんの要因は不適切な生活習慣をはじめ様々なものがあることについて各教科を通じて理解するため、年1回以上、外部講師を活用したがん教育を実施する。

- 集団行動、全校行事や体育的活動等、年間を通じて計画的に指導する。春に実施する体力調査の分析から課題解決に資する指導を進めて秋に効果検証を実施するまでの継続的な指導を進める。
- 栄養士による給食を教材とした食育や、学級活動を主体とした「望ましい生活習慣を身に付ける指導」（「早寝・早起き、朝ご飯」の奨励や手洗い、教室の換気等の指導）を進める。
- 日本と外国との生活や習慣、行事などの違いを知る活動等を通して、我が国の伝統文化についての理解を深め、外国語によるコミュニケーションの中で我が国の文化を発信することにつなげる。
- 各教科における評価については、資質・能力の具体的なイメージや、どのような方針によって評価を行うのかを事前に児童に示すことで、自己学習の調整を図るきっかけにしていく。また、児童一人一人のよい点や可能性、進歩の状況については、個人内評価として、日々の教育活動の中で児童に伝え、学習の意義や価値を実感できるようにしていく。
- 入学当初において、生活科を中心に合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定など、指導の工夫や指導計画を（スタートカリキュラム）を作成し、その年の児童の実態に合わせて取り組む。また、「体を使う遊び」と「運動遊び」のつながりを意識して、研究授業を互いに見合って協議会に参加する等、幼小の接続を踏まえた体力づくりや健康づくりの推進を図る。

#### イ 特別の教科 道徳

- 道徳教育については教育活動全体を通じて行うとともに、要としての「特別の教科 道徳」の充実を図る。
- 特別の教科 道徳の時間においては、道徳的価値の理解を深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために、「希望と勇気、努力と強い意思」「規則の尊重」「友情、信頼」「よりよい学校生活の充実」「公正、公平、社会正義」を重点内容項目とし、各教科・総合的な学習の時間及び特別活動との関連を図りながら、豊かな体験活動を重視した活動を行う。
- 実施にあたり問題解決的な学習等を通して論理的・批判的思考を促すように配慮し、結果として物事を多面的・多角的に考え、判断し、表現し、自己の生き方についての考えを深めることができるように、さらにはこれからの課題や目標を見付けることができるようにする。
- 見取りと評価については学習の記録としてポートフォリオ的手法を通してこれを蓄積し、授業時の見取りとともに変容をきめ細やかに確かめるようにする。
- 人権尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培い、豊かな心をもち主体的に生きる力を育むために、道徳授業地区公開講座をはじめとして積極的に道徳教育を地域・保護者に伝え、社会総がかりでの人格形成に資するようにする。
- 実施に当たっては心の教育コーディネーターに指導を仰ぐことで本区に求められる児童像を実現する取組となるように配慮するとともに、道徳教育推進教師を中核とした組織対応により全教職員による教育活動全体を通じた指導となるようにする。

#### ウ 外国語・外国語活動

- 言語や文化について体験的に理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度や伝え合う力の素地を養うために、授業ではコミュニケーションの目的を明確にした場面設定を通じた活動を行わせるとともに、英語の音声や語彙、表現などの知識を実際の日常場面でも活用するようにする。
- 持続可能な社会の担い手になるための「もっと知りたい」を国際教育の一つとして推進し、未来につなげることを視野に入れた外国語（活動）の授業改善を図る。
- 第3・4学年における外国語活動の充実を図るとともに、第5・6学年における指導においては第3・4学年の外国語活動並びに中学校英語科の指導との接続に配慮したものとする。
- 第3・4学年では補助教材から第5・6学年では教科書に沿った指導を進めるとともに、全ての学年において、担任とALTが協働した外国語活動、外国語科の授業を実施する。
- 国際教育推進教師を中心とした全職員による組織的で具体的な取組についてOJTを実施し、担任とALTの協働の在り方や指導方法の工夫等について知見を深めるとともに実践的指導力の向上を図る。
- 高学年の短時間学習では教科書のモジュールに対応した展開例の教材を活用し、継続して英語に親しみコミュニケーションを図ることができるようにする。
- TGGの体験学習を通して、広い視野をもち、尊重する態度や異なる文化をもった人々と共に生きていく態度などを育成する。

#### エ 総合的な学習の時間

- 他教科等で身に付けた資質・能力を相互に関連付け、学習や生活の中で総合的に働く力を育てるために、自然体験や社会体験等の探究的な学習を進め、主体的・協働的な学び方やものの考え方を身に付ける。なお、その過程においてはコンピュータや情報通信ネットワークを適切かつ効果的に用い、情報活用能力を高める。

## オ 特別活動

- よりよい学校づくりに参画し、互いのよさを認め協力して活動していこうとする自主的・実践的な態度を育てるために、学級、委員会、クラブ、たてわり班等の様々な集団の中で、人との関わりを深める活動を行う。
- 社会奉仕の精神や集団への所属感、責任感を養うために、ボランティア活動や清掃活動など、あらゆる場面で異学年の交流を重視した教育活動の充実を図る。
- 当番活動や係活動などを通して、学級の生活づくりに主体的に関わり、自らの役割を自覚しながら生活をよりよくしようとする姿勢を育て、一人一人のキャリア育成と自己実現を図る。

## (2) 特色ある教育活動

- 主体的に読書を楽しもうとする児童を育成するため、国語科の学習に読書活動を取り入れるとともに、週3回の読書タイムや音読発表会等を通して、日常的に読書に親しむ環境づくりを行う。
- 学力向上を図るため、全学年を対象とした区達成度調査を実施する。また、専門機関を通してきめ細やかに経年や当該年の結果を分析しその課題と要因を明らかにするとともにその後の学習方法を示し、補習や家庭学習で進められるようにする。
- 地域の文化や伝統を尊重し、郷土愛を育むとともに、主体的に学ぶ態度を育成するために、地域人材（神田川船の会や平和についての話、神田法人会との連携等）を活用した環境学習や地域の教育資源を教材化した学習（神田明神や藍染・江戸小紋体験等）を充実させる。
- 社会性や心豊かな人間性を育てるために、複合施設としての特色を生かし、保育園、幼稚園、児童館、まちかど図書館と連携した教育活動を推進する。
- 異学年間の交流を深め、集団の一員としての自覚や連帯感を育てるために、交流給食、たてわり班活動、全校運動日、校内オリエンテーリング等の活動を推進する。
- 金管バンドを課外の教育活動として年間を通して計画的に推進する。また、金管バンドは、定期演奏会などを実施し、コミュニティ・スクールとしての活動とする。なお個に応じた指導を行うため、休み時間や放課後の時間を活用する。
- 小学校教育への円滑な接続を図るため、スタートカリキュラムを進めるとともに、近隣の幼稚園・保育園と年間計画に基づいて意図的、日常的な交流活動を実施する。
- 地域企業と協働し、コンピュータ（一人一台端末）を使用したプログラミング教育を具体的に実践する。また、専門家からプログラミング的思考を各教科で実践する理論や手法を学び、日常の授業等への活用を図る。
- 運動機会を保障すること、学力分析を多面的に行うことにより学力向上に資すること（外部機関との協働分析）、金管バンドや音楽科へのICTの導入や定期演奏会等の発表機会を設定することにより情操教育の強化を図ること等、学校を取り巻く社会に在る資源を最大限に教育に活用し、教育の可能性を拡大することで学校文化や教育方法のイノベーションを進め、未来を生きる力を適切に身に付けさせる。
- 生活時程を工夫することで放課後の時間（ふれあいタイム）を十分に確保し、補習、清掃、語り合い等、担任の主体性を生かして、活用できるようにすることで学校生活の安定と充実を図る。
- フェアプレーやチームワークの精神を育み、心身ともに健全な人間へと成長させるために、オリンピックや実業団等アスリートの実演を観たり、その要素を取り入れた体育授業に取り組んだりする等、多彩な体験を学校2020レガシー「スポーツ志向」として位置付けて実施していく。
- 企業と連携した防災に関する新たな取組を導入し、防災に関する知識や思考力・判断力、さらに発災時の行動力を高めるため、実践的かつ体験的なカリキュラムへと転換する。（防災と体力向上、他者とのコミュニケーションを組み合わせた「防災スポーツ」「防災ウォーク」）
- 児童の「走・跳・投」の力を高めるキッズアスレチックを導入し、アスリートやコーチによる専門的な指導を受け、自己の伸びを体感できるような指導の工夫をする。
- 「ちよだ楽」として地域の文化・伝統を調べたり、地域の方と交流したりして、千代田区のよさを積極的に発信したりするとともに、他校の児童と交流する機会を通して、千代田区の文化を共有する。

3 年間行事計画

|     |                                             |     |                                             |
|-----|---------------------------------------------|-----|---------------------------------------------|
| 4月  | 始業式 入学式 保護者会<br>1年生を迎える会                    | 5月  | 区達成度調査 プール開き                                |
| 6月  | 奉仕活動 全校運動日（体力テスト）<br>6年箱根移動教室<br>道徳授業地区公開講座 | 7月  | 終業式 夏季休業<br>4年保田臨海学校 個人面談                   |
| 8月  | 夏季休業<br>夏季水泳教室                              | 9月  | 始業式 昌平スポーツフェア<br>保護者会 プール納め<br>5年孺恋自然体験交流教室 |
| 10月 | 就学時健康診断<br>5年孺恋自然体験交流教室                     | 11月 | 奉仕活動<br>開校記念日 体育健康教育推進校研究発表会<br>音楽会         |
| 12月 | 個人面談<br>終業式 冬季休業日始                          | 1月  | 冬季休業日終 始業式<br>席書会 書き初め展                     |
| 2月  | 学校保健委員会<br>新1年生保護者会 6年生を送る会                 | 3月  | 卒業を祝う会 保護者会<br>大掃除 修了式 卒業式<br>春季休業日始        |

II 沿革の概要

|            |                                             |            |                                                   |
|------------|---------------------------------------------|------------|---------------------------------------------------|
| 明 8.11. 4  | 神田小川町1番地に開校、当時小川小学校と称す                      | 安政4. 1.18  | 清水家侍臣金子政成が外神田牛込袋町に家塾を開き、加賀藩主前田斎泰が芳林堂と命名、芳林小の前身となる |
| 明 11. 2.26 | 小川女子小学校と校名変更（錦華小学校と男女児入れ替え本校は女兒のみ収容）        | 明 6. 2.    | 第5大区4小区内幼童学所と改称、東京府下私立小学校のさきがけとなる                 |
| 明 11.10. 1 | 現所在地に移転                                     | 明 7. 2.    | 第1大学区第5中学区第7番小学に編入、3月旧名を冠し芳林小学校と改めた               |
| 明 32. 5. 9 | 東京市淡路女子尋常高等小学校と校名変更                         | 明 19.12.   | 私立芳林尋常高等小学校と改称                                    |
| 明 41. 4. 1 | 東京市淡路女子尋常小学校と校名変更（高等科児童全員神田高等小学校へ移籍）        | 明 42.12.22 | 木造2階建新校舎竣工                                        |
| 明 44. 3.23 | 新校舎落成（木造3階建）                                | 明 43. 2.25 | 公立小学校として開校式举行                                     |
| 明 44. 4. 1 | 東京市淡路尋常小学校と校名変更（男児も収容する）                    | 大 12. 9. 1 | 関東大震災により校舎の大半焼失                                   |
| 大 12. 9. 1 | 校舎全焼（関東大震災）                                 | 昭 3. 4.25  | 現校舎新落成式举行                                         |
| 昭 2. 3.22  | 新校舎落成                                       | 昭 6. 9. 1  | 区立芳林幼稚園併設                                         |
| 昭 6. 9. 5  | 淡路幼稚園創設                                     | 昭 15. 8.   | 芳林箱根高原学校を開校                                       |
| 昭 16. 4. 1 | 淡路国民学校と校名変更                                 | 昭 18. 7. 1 | 東京都芳林国民学校と校名変更                                    |
| 昭 19. 8.26 | 集団疎開児童、埼玉県北葛飾郡へ出発（昭20.11.19引揚げ）             | 昭 22. 4. 1 | 東京都千代田区立芳林小学校と校名変更                                |
| 昭 22. 4. 1 | 東京都千代田区立淡路小学校と校名変更                          | 昭 30. 2. 4 | 学校図書館の実践的研究の発表会を開催                                |
| 昭 43.10. 7 | 全国保健体育優良校として表彰される（日本学校体育研究連合会・文部省より）        | 昭 35.10.10 | 理科研究発表会開催                                         |
| 昭 44. 6.27 | 健康教育研究発表会（体力づくりをめざした体育指導、遊びの指導）             | 昭 39. 2. 6 | 社会科研究発表会開催                                        |
| 昭 50. 6.19 | 区研究協力校、ならびに創立百周年記念として国語研究発表会を行う             | 昭 40.11.12 | 体育館兼講堂落成                                          |
| 昭 50.11. 5 | 創立百周年記念式典および祝賀会を举行                          | 昭 41. 4. 6 | 千代田区科学教育センター設置                                    |
| 昭 59. 2.20 | 区研究協力校発表会（自ら考え筋道立てて解決する力を育てる指導ー算数科の指導を通してー） | 昭 45. 2.25 | 開校60周年記念式典举行                                      |
| 昭 60.11. 2 | 創立百十周年記念式典および祝賀会を举行                         | 昭 47.11.14 | 全国造形教育研究発表会開催                                     |
| 平 2.11.30  | 東京都安全優良学校として表彰される                           | 昭 49.11.15 | 区研究協力校、全国放送教育研究会公開授業校（道徳）                         |
| 平 4.11.26  | 区研究協力校発表会（自ら学ぶ意欲をもち、たくましく生きる児童の育成）          | 昭 54.10.26 | 区研究協力校、国語研究発表会                                    |
|            |                                             | 昭 55. 2.22 | 創立70周年記念式典举行                                      |
|            |                                             | 昭 59. 2.24 | 第一回菅公祭記念式典举行                                      |
|            |                                             | 昭 60. 2.22 | 創立75周年記念式典 第二回菅公祭举行                               |
|            |                                             | 昭 60.11.22 | 区研究協力校発表会<br>「めあてを持って進んで学ぶ子供の育成」                  |
|            |                                             | 昭 63.11.25 | 文部省調査研究校・区協力校指定「地域に根ざした教育活動の推進」公开发表会              |
|            |                                             | 平 2. 2.24  | 創立80周年記念式典举行                                      |
|            |                                             | 平 4. 2.28  | 文部省調査研究校「社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究」発表            |

《新生 千代田区立昌平小学校の概要》

|   |             |                                                                                                              |
|---|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平 | 5. 4. 1     | 学校設置条例の改正に伴い、千代田区立昌平小学校となる（12学級 男子157名 女子140名 計297名）                                                         |
| 平 | 5.11.21     | 校歌、校章を制定し、開校記念日とする                                                                                           |
| 平 | 5.11.19～21  | 校歌、校章制定記念学芸会を開催する                                                                                            |
| 平 | 8. 2. 9     | 東京都小学校体育研究会発表大会「自らの健康に関心をもち、よさや可能性をのばす体育学習」                                                                  |
| 平 | 8. 9.28     | 新校舎落成式                                                                                                       |
| 平 | 8. 9.30     | 新校舎授業開始                                                                                                      |
| 平 | 8.10. 7     | マラソン選手有森裕子氏、バスケットボール選手マイケルジョーンソン氏来校                                                                          |
| 平 | 9. 2.14     | 区教育委員会研究協力校研究発表会「自ら学ぶ意欲をもち、たくましく生きる児童の育成－互いのよさを認め合う体育学習－」                                                    |
| 平 | 11. 2.19    | 区教育委員会研究協力校研究発表会「自ら学ぶ意欲をもち、たくましく生きる児童の育成－かかわりあいを通して－」                                                        |
| 平 | 11.10.14    | アジア教育使節団訪問（アラファト・パレスチナ自治政府長官来校）                                                                              |
| 平 | 12.4～14.3   | 区教育委員会情報教育推進校                                                                                                |
| 平 | 13. 9. 8    | アラブ首長国連邦教育関係者来訪                                                                                              |
| 平 | 14.11.29    | 夢の課外授業（巨人軍工藤公康投手来校）開催                                                                                        |
| 平 | 15. 1.24    | 平成13・14年度区教育委員会研究協力校研究発表会「豊かな学びを創る」                                                                          |
| 平 | 15. 2.25    | 「Mr. ビル・ゲイツ子どもたちに科学の夢を語る」講演会開催                                                                               |
| 平 | 15. 5.13    | セネガル共和国大統領夫人来校                                                                                               |
| 平 | 15. 8.21.22 | ブロードバンドスクールサマーキャンプ2003                                                                                       |
| 平 | 15.11.21    | 開校10周年を祝う会を挙げる                                                                                               |
| 平 | 16. 3.12    | 開校10周年記念「昌平のようこそ先輩（麻実れい氏来校）」開催                                                                               |
| 平 | 17. 1.27    | 夢の課外授業（巨人軍仁志敏久選手来校）開催                                                                                        |
| 平 | 18. 1.27    | 平成16・17年度区教育委員会研究協力校研究発表会「学んだことを活かし考える力を育てる授業づくり」                                                            |
| 平 | 20. 2.20    | 夢の課外授業（永井美奈子アナウンサー）開催                                                                                        |
| 平 | 21. 1.23    | 平成19・20年度区教育委員会研究協力校研究発表会「自分の考えをもち自ら表現できる児童の育成」                                                              |
| 平 | 24.11.22    | 平成23・24年度区教育委員会研究協力校「自分の考えをもち、互いに学び合い高め合う児童の育成」                                                              |
| 平 | 25. 7.16    | 平成25年度東京都スポーツ教育推進事業 夢と希望を結ぶ「1日校長先生」（元全日本バレーボール選手 齋藤信治氏）開催                                                    |
| 平 | 25.11.23    | 開校20周年記念式典及び祝賀会を挙げる                                                                                          |
| 平 | 26. 2.26    | 夢の課外授業（EXEILE NETHMITH氏 TETUYA氏来校）開催                                                                         |
| 平 | 26.11.18    | 平成26年度オリンピック・パラリンピック推進教育1日校長先生車いすテニスプレイヤー 堂森佳南子氏 来校                                                          |
| 平 | 27.12.18    | 平成26・27年度区教育委員会研究協力校研究発表会「認め合い高め合う昌平の子」童話作家きむらゆういち先生ご講演                                                      |
| 平 | 29. 2.23    | 夢の課外授業・パラリンピック教育事業「シッティングバレー」開催                                                                              |
| 平 | 29.11. 2    | 厚生労働大臣童夢館視察のため来校                                                                                             |
| 平 | 30.11.30    | 平成29・30年度区教育委員会研究協力校研究発表会「論理的思考力を高め学び合う児童の育成」                                                                |
| 令 | 3. 4. 1     | 令和3・4年度千代田区教育委員会研究協力校「自分の思いをもち、主体的に学習に取り組む児童の育成」                                                             |
| 令 | 5. 1.27     | 令和4年度千代田区教育委員会研究協力校研究発表会                                                                                     |
| 令 | 5. 4. 1     | 令和5・6年度東京都教育委員会体育健康教育推進校指定                                                                                   |
| 令 | 5.11.25     | 開校30周年記念式典及び祝賀会を挙げる                                                                                          |
| 令 | 6.11.29     | 令和5・6年度東京都教育委員会体育健康教育推進校研究発表会<br>「体たくましく 心しなやかに」<br>運動や健康の多様な価値に気づき、意欲的に活動する昌平の子 ～「みつける・かかわる・つなげる」授業づくりを通して～ |